

2016年12月6日

あさかの里だより 79号

発行：社会福祉法人郡山社会事業協会 あさかの里
〒963-8862 福島県郡山市菜根3丁目15番3号
TEL 024-939-3401 FAX 024-939-3491
E-mail asakanosato@ac.auone-net.jp



撮影者 T.S 達沢不動滝(1泊旅行にて)

P.2、3 共に生きる社会への歩み～相模原事件に思うこと

P.4 あさかの里まつり

P.5 1泊旅行、ばんだいのつどい

P.6 新人スタッフ紹介 赤い羽根共同募金

バザー、協賛のお礼 編集後記



共に生きる社会への歩み ～相模原事件に思うこと

7月26日に神奈川県相模原市の知的障害者入所施設で起きた殺人事件について、被害にあわれた皆様に心より哀悼の意を表します。また心身ともに深く傷つかれた皆様の回復をお祈りいたします。この事件は、「障害者がいなくなればいい」という優生思想に基づいた、抵抗することのできない重度の障がいのある方を標的にした大量殺人であり、まったくもって許しがたい犯行です。施設の元職員である容疑者が今年2月に政府に対して障がい者を冒とくするような声明を出していたこと、その後精神科病院に措置入院し約2週間後に退院したことなどがわかっています。厚労省は検討チームを発足させ、施設の防犯対策、警察、医療、福祉施設等の関係機関での情報共有のあり方、措置入院に係る手続き、退院後のケア等について、再発防止の議論を進めています。

容疑者が障がい者を暴力的に排除しようとする思想をもっていることが精神疾患に関連しているのか、否かはまだ明確に解明されていません。しかしながら今回の事件が精神疾患に起因しその影響で引き起こされた犯罪であるかのように、現行の措置入院制度の見直しや退院後の監視を強化するような法整備へと検討が進むことに危機感を覚えます。措置入院とは精神保健福祉法に基づくもので、自分や他人を傷つけるおそれ（自傷他害のおそれ）がある場合に都道府県知事や政令指定市長が、本人の同意なしに入院を決定できるものです。措置入院患者の退院後の支援を、何らかのルールに基づいて実施している自治体は全国67都道府県・政令市の中で8自治体にとどまるとのことです。厚労省の検討チームは中間報告の中で、措置入院中から退院後まで継続した支援が受けられるよう制度的な対応が不可欠だと提案しています。昨年3月に措置入院を経験した男が住民5人を殺害した兵庫県洲本市での事件を契機として、兵庫県では、退院後の生活を支援する目的で、措置入院中からひとりひとりの患者に担当の保健師がつき、病院を訪問したり、家族との連絡調整を行う継続支援チームができ、今春より開始されています。行政、警察、医療、福祉などの関係機関の連携を基に、必要に応じて適切な治療が受けられるようにする仕組みです。元来、措置入院に限らず、退院後の医療的ケアや福祉的な支援のあり方については、多くの課題が置き去りにされているのが現実です。医療の必要な人に適切な医療が提供されることは当然ですが、精神障がい者は危険であるかの如く、病院に閉じ込めておけとか、管理、監視するような治安的な意味合いの仕組みであってはなりません。そもそも自傷他害のおそれとは、何を以て基準にしているのかが、あいまいであると言わざるを得ません。正確な診断と適切な治療の提供が精神科病院の機能であり、犯罪予防策や社会防衛策のためのものではありません。犯罪予防と精神科医療の役割は根本的に異なるものであると思います。

措置入院に対する見直しの議論が、精神障がい者に対する差別と偏見、誤った認識につながって、以前のような隔離収容的な対応が強化されてしまうのではないかと危惧します。「入院医療中心から地域生活支援へ」ということが掲げられ、地域での生活を支える福祉サービスの拡充が図られてきたことに反して、隔離収容型の政策に後戻りしてしまうのではないかと恐れています。グループホームの利用者の方が、この事件後、心配されて話されていました。「自分はずいぶん長いこと入院して病気と付き合ってきた。看護師さんやワーカーから退院して地域で暮らしてみないかと進められてグループホームに入って、安心してのんびり暮らすことができているが、こういう事件があると、また元のようにずっと病院で入院して、外に出すな、みたいになってしまうのか」と。

また施設の防犯対策についての検討は、「開かれた施設へ」ということにも逆行する恐れがあり

ます。福祉施設にも公的な機関としての最低限の防犯対策は必要ですが、過剰に防犯カメラを設置したり、塀を張り巡らせて困ることが必要なのでしょうか。今回の事件は、被害者の名前を匿名で発表したことについても様々な議論を呼んでいます。被害者の氏名が公表されなかった事態も偏見や差別、虐待などが根強く残っていることと無関係とは言えません。どのような障害があってもすべての人の命と人権は平等です。障害があってもなくても誰もが大切な存在として尊重されなければなりません。1962年に重い知的障害の子どもたちの施設を創設した福井達雨氏の著書「アホかて生きているんや」「僕アホやない人間だ」の本のタイトルを思い出します。大学の特別講義を聴き、本をまわし読み議論しました。

人の社会はさまざまな文化、価値といったもので満たされ、多様であることが自然です。ひとつの価値や考え方に傾くことがないよう、多様性を認め合う社会のありようを考えなければなりません。社会全体が息苦しさを感ずき、それぞれが生きにくい社会へと変貌していくような出来事が多くなっているように思えてなりません。世界各国で難民を排除しようと声高に叫ぶ政治家が支持され勝利するような現象も多くなっています。事件を起こした容疑者が持つ思想に共感するかのようないんターネット上の書き込みも多かったと聞きます。そのような考えや価値観に至った社会の土壌そのものを変革していく努力を積み重ねていかないと、真の再発防止にはなりません。

知的障害者の教育や福祉に尽力し、「障害者福祉の父」と呼ばれた故糸賀一雄氏は、その著書「福祉の思想」の中で、『この子らに世の光を』あててやろうというあわれみの政策を求めているのではなく、この子らが自ら輝く素材そのものであるから、いよいよ磨きをかけて輝かそうというのである。『この子らを世の光に』である。」と記している。今回の事件の後、「この子らを世の光に」のフレーズがネット上で拡散されたそうです。この言葉があらわれてから半世紀近くたとうとしている現在もこの言葉は生き続けています。現在の社会の中では、「ひとりひとりを（お互いに）世の光に」ということが必要なのかもしれません。すべての人の命と人権が尊重される、共に生きる社会へと歩みを進めていくことを止めてはならないと思います。（朝生）

*参考：福祉新聞・朝日新聞・きょうされん・全国精神障害者地域生活支援協議会・日本精神保健福祉士協会

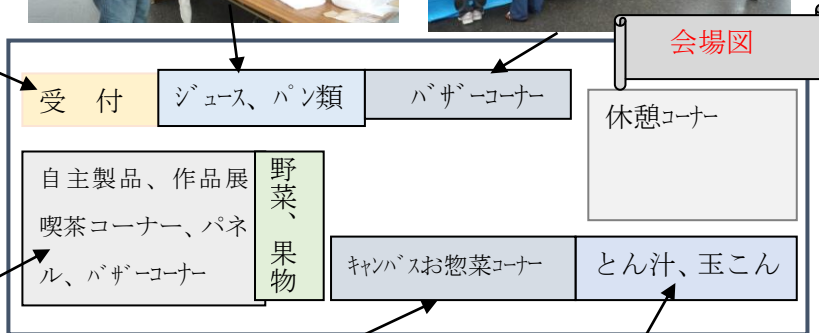
ファイヤーボンズを応援してきました！

今秋よりプロバスケットボールBリーグが始まりました。福島には福島ファイヤーボンズというチームがあり、B2リーグに所属して、B1リーグへの昇格を目指しています。郡山市総合体育館を中心にしてホームゲームが開催されています。このたび(株)ニラク様よりご招待をいただき、ホームゲームのいくつかの試合を観戦することができました。ありがとうございました。ゴールのすぐ近くの特等席で、豪快なダンクシュートや華麗なスリーポイントシュートなど、プロ選手の迫力あるプレーを満喫して大興奮です。試合後は選手とハイタッチ、メッセージを伝えることもでき、大柄な外国人選手の身長や手の大きさにまたまたびっくりしています。ご招待いただきました(株)ニラク様に感謝申し上げます。皆さんも地元ファイヤーボンズを応援に行きましょう！！



あさかの里まつり

2016・10・8



カレー 200円!
50食完売です(*^_^*)

自主製品、おかげ
様で好評でした。

おこわ、きのこ
ご飯、毎年皆楽し
みのようです。

味が染みて
美味しいヨ

全体の感想・意見

- ◇雨が降ったが、結構お客さんが来てくれたので良かった、うまいいったと思う。
- ◇雨だったのが残念だが、スタッフ・メンバー共に協力し合い良い祭りだったと思う。
- ◇食べ物も美味しかった、野菜の他に果物もあって良かった。
- ◇バザー一品提供者にも早めのチラシを配布できたら良いのでは。
- ◇2Fでのバザー開催は厳しい、階段が狭いゆえすれ違うのも大変、上がれない人も。
- ◇雨の中駐車場係、良く頑張ってやってくれました。
- ◇地域啓発を兼ねて講演等開催してはどうか。バザーが中心となっている。(原点に戻る)
- ◇雨の日に備え予備日を作ってはどうか。
- ◇想定外の雨でカップ、傘立て用意してなかった。急遽ゴミ箱で対応していた。
- ◇自主製品をやっているとPOPを出せばよかった。

十月八日(土曜)朝から雨が降りしきる中の開催でした。心配しましたが、思いのほか数多くの皆さまにご来場いただき、ありがとうございます。又ご協力くださった全ての方々感謝申し上げます。

まつりでの様々な売上金は、福祉活動の更なる充実のため、有効に活用させていただきます。

来年度もより良い内容で開催致したく皆さまのご意見、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



雨の中駐車場係、大変でしたね。本当にお疲れ様でした。ボランティアの皆さま有難うございました。

あさかの里だより 79号

紅葉も終わりかけの11月20日～21日にかけて、利用者職員総勢23名で中ノ沢温泉に向かいました。1日目は 猪苗代の名所 達沢不動滝に行きマイナスイオンをたっぷり浴びて 胃腸の名湯 花見屋さんへGO。露天風呂を満喫し、お楽しみの大宴会へ突入。スペシャルゲストあり、じゃんけん大会あり、もちろんカラオケ大会もありで、大盛り上がりでした。2日目はバスガイドK嬢の案内で、陸奥会津藩初代藩主・保科正之を祀っている土津神社へ。皆 神妙な面持ちで参拝していました。大きな事故もケガもなく、無事、郡山に帰って来ることが出来て、とても良い旅行となりました。

皆の感想

- ・旅館の人が親切でした。
- ・温泉の質が良く、温泉に3回も入って久しぶりにのんびり出来た。
- ・部屋も広く、料理も美味しかった。
- ・今までで1番楽しかったです、皆さんおありがとう！！



達沢不動滝



花見屋さん



今年話題のあの人?

ばんだいのつどい 10/27.28

今回で24回目となりました、ばんだいのつどいに今回は6名の方が参加されました。ソフトバレー、卓球、野外活動など 自由選択活動ではみんな楽しむ事が出来て、賞を頂いた人も！！今回初めて参加した3名の人に感想をもらいました。



- ・バレーの試合で知らない人とマイタッチが出来て、楽しかった (K)
- ・卓球大会で2位になりました。来年は優勝します (K)
- ・研修だけあり、色々な刺激があって人生を考えるきっかけになりました。人の出会いがなせる奇蹟!! (S)

新人スタッフ紹介

キャンパス 山田美紀子さん



10月よりキャンパスのスタッフの一員となりました。最初は不安でいっぱいでしたが、メンバーさんやスタッフの方々に教えて頂きながら作業しています。食べ物を扱う仕事なので緊張感をもって作業していきたいと思います。よろしくお願いします。

9月1日よりあさかの里開成寮のお仲間にならせて頂きました。

2011年の津波で6人の親類をなくしました。開成寮の皆さんを私の家族と思い、楽しく過ごしていきたいと思います。よろしくお願いします。

開成寮 渥美純子さん



赤い羽根共同募金

今回の募金数は総額**9,811円**でした！

今回ご協力して下さった皆さんありがとうございました！！

協賛、寄付、招待のお礼

バザー用品

山内智子 渡辺典明 埴昌子 佐藤静江 (株)俵屋建設工業 水野栄子 柿崎光江 佐久間のぶ子
佐藤とも子 小城善裕 江口まゆみ 遠藤美枝子 長野則子 三浦則正 秋山信子

寄付、協賛

(株)サントリービバレッジサービス郡山支店 (株)郡山ヤクルト販売 (株)紅食五百瀬販売所

招待

福島ファイヤーボンズ試合観戦 (株)ニラク 鬼太鼓座公演

平素の当会活動のために各種のご寄付を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

～編集後記～

寒さを凌ぐのに日々考えながら過ごす毎日です。今年も残り1ヶ月を切りました。ケーキ太り、正月太りに気を付けた生活を心がけたいものです。乾燥しがちなこの季節、風邪が流行りますので、手洗い、うがいをこまめにして元気に新しい年を迎えましょう。
(高野)

平成28年度広報委員 堀米美佐子 萱森泰子 高野詩子 (広報委員募集しております)